本庄市社協だより

ハート＆ハート



赤十字奉仕団が“春まつり”でPR活動

５月１５日の「本庄総合公園春まつり」において、本庄市赤十字奉仕団が赤十字PR活動と物品販売を行いました。売上金は日本赤十字社や本庄市社協の事業資金のほか、義援金として提供されました。また、会場内では東日本大震災に対するたくさんの義援金が寄せられ、被災地の復興支援に提供されました。みなさまの温かい善意に心より感謝申し上げます。

第24号

発行日　平成23年6月15日

編集・発行

社会福祉法人 本庄市社会福祉協議会
本庄市ボランティアセンター
TEL 0495－24－2755
FAX 0495－21－5516

児玉支所 TEL 0495－73－1237
FAX 0495－72－7555
ケアプランセンター TEL 0495－24－8448
ヘルパーステーション TEL 0495－24－8008

（この社協だよりは、みなさまからの社協会費・寄付などにより発行されています）

～東日本大震災～
たくさんのあたたかいお気持ちをありがとうございます。

3月11日に発生した東日本大震災におきまして、亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されたみなさまとご家族の方々に謹んでお見舞いを申し上げます。

本庄市社協は、本庄市と合同対策本部を設置し、義援金及び救援物資の受け入れを行ってまいりました。東日本大震災で被災された方に対し、多くの市民のみなさまからあたたかいお気持ちをお寄せいただきありがとうございます。5月31日時点で、57,078,737円の義援金が寄せられました。また、4月13日で受付を一時停止させていただいた救援物資は、福島県郡山市（本庄市トラック協会のご協力）に続いて、加須市に避難されている福島県双葉町のみなさまへお届けしました。

本庄市社協では、一日も早い被災地の復旧・復興と被災された方々の生活再建を願い、今後も支援活動に全力で取り組んでまいりますので、引き続きみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

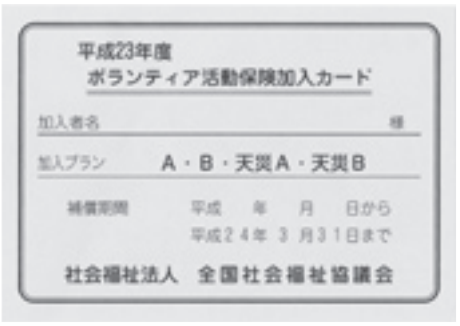
被災地でのボランティア活動の前に
ボランティア活動保険にご加入ください！

ボランティア活動保険は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故からボランティアの方々を補償する保険です。災害時におけるボランティア活動をされる際には、天災（地震・噴火・津波）に起因する被保険者自身のケガも補償する天災タイプの加入をお勧めします。本庄市社協では、保険加入の手続きを行っています。活動前に印鑑を持参の上、ご来所ください。

平成23年度ボランティア活動保険年間保険料（補償期間：加入日～平成24年3月31日）

天災Aプラン　490円
天災Bプラン　720円

＊詳しくは本庄市社協までお問い合わせください。



9月30日まで
義援金を
受け付けています！

被災地ボランティア報告

（エーザイ桜友の会）　高橋一明

東日本大震災の報道を見るにつけ、居ても立ってもいられず、定年を機にわずかばかりの救援物資を持って車で被災地ボランティアに行ってきたので、報告します。現地ではあまりの惨状に声も出せませんでした。がれきの山を片付けるだけでも、2～3年はかかりそうです。息の長い支援が必要だと強く感じました。

月日：4月10日～14日
場所：宮城県石巻市、亘理（わたり）町

石巻では、避難所の中学校に送られた救援物資の整理を行ないました。段ボール箱が教室の中に山のように積まれており、廊下も通路が無いほどでした。7名のボランティアと協力して避難者の方々の協力も得て、出来るだけ利用できるように仕分けし整理しました。まだ余震が多く前日に使った道路が、翌日は使えない程でした。

亘理町では、個人宅のがれき・汚泥の片づけに行きました。1階の天井近くまで、海水につかった跡がありました。10人のボランティアで、どうにか1階の各部屋の汚泥、不用品の片づけを終える事が出来ました。翌日は、イチゴ農家の片づけです。収穫期直前のビニールハウスのいちごは全滅し流れてきたがれきに埋まっていました。大変でしたが、作業を終えて帰り際の、親父さんの嬉しそうな笑顔が、最高でした。

あの笑顔を忘れることなく、時間がとれたら再度お手伝いに行きたい。また本庄で出来る事を探して支援していきたいと思ってます。

（＊高橋さんは、本庄に戻られたあと、市民に家庭で不要になった自転車の寄付を呼びかけ、被災地へ自転車を届けたいと発案、これから具体的な取り組みを開始するそうです。）

社協会員募集のお知らせ



社会福祉協議会（社協）は「福祉のまちづくりのために地域住民を主体に組織された民間の福祉団体」です。その運営は、市民のみなさまから「社協会費」をはじめ、寄付金や県・市からの補助金、共同募金の配分金で賄われています。

「社協会費」は、ボランティア活動・小地域活動・公的制度にはないサービスなど「誰もが安心して心豊かに暮らせる地域づくり」のために、住民参加の地域福祉活動を目指した、社協独自の事業を進めるうえで大切な財源の一つになっています。一人ひとりが「地域福祉」を自らの活動と受け止め、地域福祉活動に間接的に参加していただけるという意味を持っています。社協の活動にご理解いただき、ひとりでも多くのみなさまの社協会費へのご協力をお願いします。

新規加入の受付は随時行っていますので、ご連絡をくだされればお伺いします。また、６月から 10 月にかけて会社企業、関係機関、自治会等の各種団体、個人等のみなさまにご協力を依頼する予定ですので、よろしくお願いします。

みなさまから寄せられた会費は次のように有効に使わせていただいています

○心豊かな老後のために
- 乳酸菌飲料配布サービス
- 配食サービス
- ふれあいいきいきサロン活動 等

○障害児（者）を応援するために
- 車いす仕様車の貸出
- 車いすの貸出
- 障がい者作品展開催　等

○明日を担う子どもたちのために
- ふれあい里親事業実施
- 子育て支援活動の推進　等

○ボランティア活動を応援するために
- ボランティアセンターの運営
- ボランティアの育成と支援
- 福祉教育の推進　等

会員区分	年　額
普通会費	300円以上
特別会費	1,000円以上
法人会費	3,000円以上

平成23年度事業計画～誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして～

本庄市社協では、平成23年度は次の内容を重点目標とし、各種事業を展開していきます。

【今年度の重点目標】
- ボランティア活動の推進と市民の生きがいづくり
- 在宅福祉サービス事業の推進
- 総合的な災害対応力の強化
- 自主財源の確保と基礎整備の強化

○会務の運営
- 理事会・評議員会・監事会の開催

○社協の強化発展計画の推進
- 会員増強運動による自主財源の確保
- 寄付金募集による自主財源の確保

○介護保険事業
- ヘルパーステーション事業
- ケアプランセンター事業

○障害者自立支援事業
- 身体障害者、知的障害者、精神障害者への訪問介護

○有償家事援助サービス事業
- 日常生活における家事援助の実施
- 協力員研修及び定例会の実施

○生活福祉事業
- 生活福祉資金等の貸付

○日本赤十字社事業
- 日本赤十字社社資募集活動
- 被災世帯への救援物資の提供
- 総合防災体制擁立への取り組み
- 救急法講習会の開催
- 赤十字奉仕団活動の推進
- 国内災害義援金、海外救援金の募集と受付
- 救援物資募集、避難者支援への対応

○共同募金事業
- 赤い羽根共同募金運動の推進
- 歳末たすけあい運動の推進

○児童・母子寡婦福祉事業
- 子どもの遊び場整備助成事業
- ふれあい里親事業の実施
- 青少年非行防止運動への助成
- 子育て支援活動の推進

○高齢者福祉事業
- 地域住民による見守り活動の推進
- 乳酸菌飲料配布サービスの実施
- 配食サービスの実施
- 友愛通信事業
- ふれあい食事会及び地域会食種まき事業の推進
- ふれあいいきいきサロン活動の推進
- 地域包括支援センター運営協議会への参加
- 介護ビデオ・プロジェクター並びに高齢者疑似体験セットの貸出
- 老人クラブへの助成

○障害児（者）福祉事業
- 障害児（者）対策への助成
- 車いす仕様車の貸出
- 福祉機器の貸出
- 「障がい者作品展」の開催
- 共学支援プログラム事業の推進
- ふれ愛夏祭実施協力

○ボランティア活動事業
- ボランティアセンターの運営
- ボランティアの育成と支援
- 研修及び講座の開催
- ボランティア体験プログラムの展開
- ボランティアスクールの開催
- 福祉情報の収集及び提供
- ボランティアグループ連絡会への支援
- 福祉教育推進校の指定
- 福祉教育の推進
- 体験機材の貸出
- 児玉地域ボランティア連絡協議会への参加
- シニアのための生活応援講座の開催
- 地域の災害対応力強化への取り組み

○相談事業
- 心配ごと相談所の運営
- 結婚相談所の運営

○広報活動
- 社協広報紙「ハート&ハート」の発行（年4回）
- ボランティア啓発紙・情報紙の発行
- ホームページによる広報啓発活動

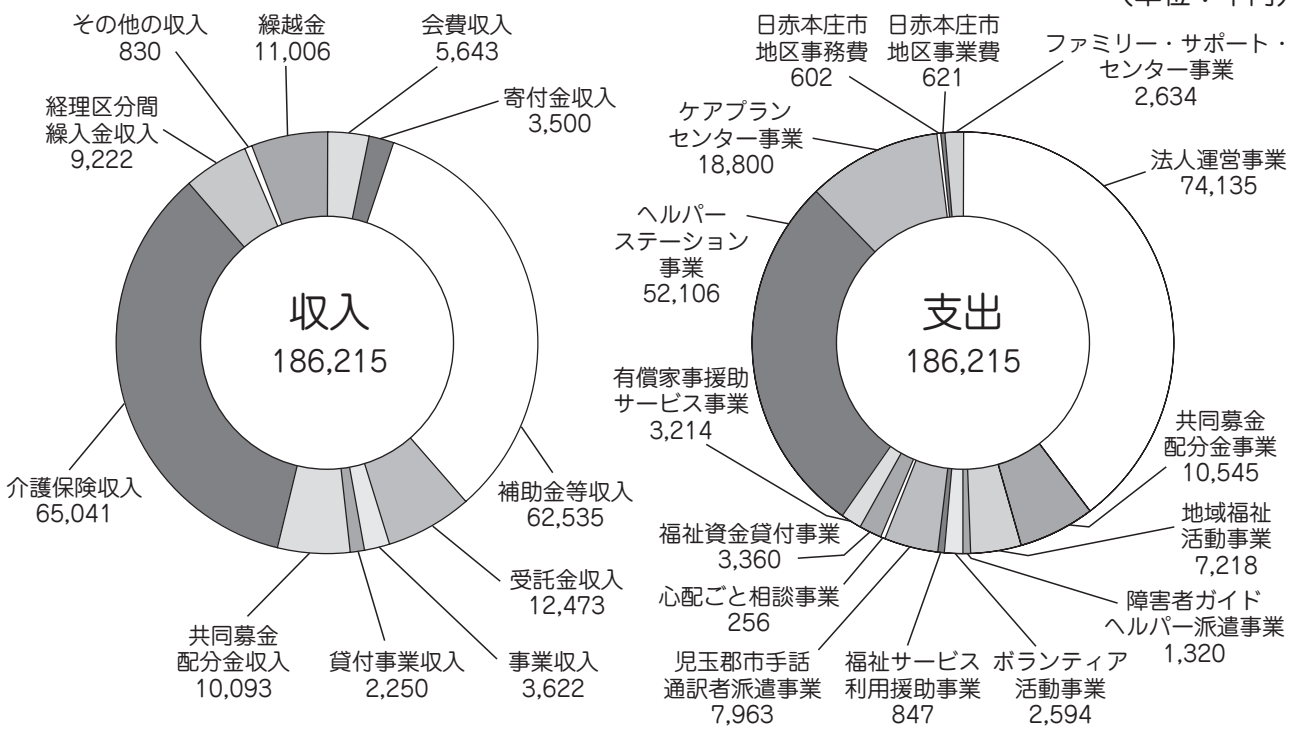
○学生受け入れ事業
- 中学生社会チャレンジ体験事業への協力
- ソーシャルワーク実習への協力

○受託事業
- 高齢者生活支援ホームヘルパー派遣事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- 障害者ガイドヘルパー派遣事業
- 児玉郡市手話通訳者派遣事業
- 介護者リフレッシュ事業
- 福祉サービス利用援助事業

○リサイクル関連事業
- 不要入れ歯等貴金属リサイクル事業
- 資源回収への協力（ペットボトルキャップ回収等）
- 収集活動支援（使用済み切手等の収受と提供）

平成23年度予算（総予算186,215千円）

（単位：千円）



～日本赤十字社よりお知らせ～

日本赤十字社社資募集

日本赤十字社は、一定の社費を納める社員（会員）によって組織された法人であって、一切の事業はその社員組織によって推進されます。日本赤十字社の「社員」とは、赤十字の目的や事業を理解され、毎年５００円以上の金額（社費）を納めていただく個人・法人・団体を指し、赤十字の組織基盤となっております。

今年も日本赤十字社社費（日赤社資）を市民の方をはじめ、各自治会、各種団体、会社企業等にご協力を呼び掛けていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

赤十字救急法開催

日本赤十字社本庄市地区では、埼玉県支部との共催で、毎年恒例の「救急法基礎講習」を５月21日（土）に行いました。今回は18名の受講生が、心肺蘇生法やＡＥＤの使い方などを学びました。

受講生からは「万一に備えることが大切だと思った」「受講して非常にためになった」などの声があがりました。また、指導員からは「いざという時に役立つように、繰り返し受講して欲しい」とアドバイスがありました。

本庄市地区では、今後も講習会を開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしております。



～救急法基礎講習のようす～

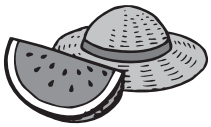
■急募■登録ヘルパーを募集します！

初心者大歓迎！
自信がつくまで先輩が同行いたします。
お気軽にお問い合わせください！

問い合わせ　ヘルパーステーション　電話（24）8008



2011 夏のボランティア体験プログラム 参加者募集!!



1．申し込み方法

下記の中から参加したいメニューを選び、電話または FAX でお申し込みください。

受付開始日 6月20日（月）※土日祝日を除く　**受付時間 8：30 ～ 17：15**

※小中学生ボランティアスクールのみ6月27日（月）から受付開始

2．申し込み・問い合わせ先

本庄市ボランティアセンター　電話（24）2755　FAX（21）5516
児玉支所　電話（73）1237　FAX（72）7555

3．事前説明会

下記のメニューの①②③⑤～⑨は必ずどちらかの事前説明会に参加してください。

Ⅰ　7月7日（木）　16：00 ～　児玉総合支所第二庁舎大会議室
Ⅱ　7月8日（金）　1回目 15：00 ～　コミュニティセンター多目的ホール
　　2回目 16：00 ～　〃

※事前説明会に参加できない場合は、個別で対応します。

メニュー　一覧表

分野	No.	メニュー名	活動内容	会場	期日・時間	対象	お願い・その他
子ども	①	保育ボランティア	保育士にチャレンジ	市内保育所（園）	夏休み期間中の3日間以上を選択	中学生以上	・事前説明会参加 ・ボランティア保険加入（２８０円）
	②	学童保育ボランティア	学童保育所で遊びながら子どもたちと交流	・市内学童保育所 ・日の出児童センター ・前原児童センター		中学生以上	
障害児	③	障害児学童保育ボランティア	特別支援学校に通う子どもたちの学童保育	・大きな樹 ・ポプラ学童（深谷市）	夏休み期間中	学生・社会人 ＊ポプラは高校生以上	・事前説明会参加 ・ボランティア保険加入（２８０円）
	④	みんなであそぼう！ボランティア	障害児・者を対象にしたレクリエーションのお手伝い	いまい台交流センター	8/3（水） 14：00～16：00（予定）	大学生 専門学生 20名	・動きやすい服装 ・上履き ・飲み物持参
障害者	⑤	チャレンジThe障害者施設	障害をもつ人たちと作業やレクリエーションを通して交流	・知的障害者通所更生施設ひまわり ・就労継続支援Ｂ型はなわの杜	夏休み期間中の3日間以上を選択	高校生以上	・事前説明会参加 ・ボランティア保険加入（２８０円） ・施設により昼食代実費
	⑥	心の病ってわかりますか？佐久間さんちボランティア	心の病について理解を深めるボランティア	就労継続支援Ｂ型佐久間さんち	夏休み期間中	高校生以上	
高齢者	⑦	特養ワーキング・プロジェクト	市内特別養護老人ホームでの介護体験	市内特別養護老人ホーム	夏休み期間中の3日間以上を選択	中学生以上	
	⑧	デイサービスボランティア	デイサービスで、お年寄りと交流	市内デイサービスセンター	夏休み期間中	高校生以上	
ボランティアスクール	⑨	小中学生ボランティアスクール本庄会場	手話体験、国際交流アニマルセラピーなど	仁手公民館	パート1 7/25（月）～27（水） 9：30～15：00 パート2 8/17（水）～19（金） 9：30～15：00	小中学生 各20名	・お弁当・飲み物持参 ・３日間必ず参加
	⑩	小中学生ボランティアスクール児玉会場	手話体験、炊出し体験、国際交流など	・児玉総合支所 ・観光農業センター	8/10（水）～8/12（金） 10：00～15：00	小中学生 20名	・お弁当・飲み物持参 ・３日間必ず参加
その他	⑪	ふれ愛夏祭サポーター	ふれ愛夏祭での物品販売のお手伝い	本庄総合公園体育館（シルクドーム）周辺	9/11（日） 12：30～16：30（予定）	中学生以上	・詳細は後日通知

「ふれ愛夏祭」を開催

障害児者施設・団体やボランティア団体等による「ふれ愛夏祭」が開催されます。気軽にお出掛けください。ご来場をお待ちしております。

日時　9月11日（日）12：30～16：30（予定）
会場　本庄総合公園体育館（シルクドーム）周辺
内容　模擬店・バザー・展示・ステージ発表等
※本庄市社協も会員募集や当日会場内でのボランティア派遣を行います。

ふれあいいきいきサロン

ふれあいいきいきサロンは、高齢者や障害者、子育て中のお母さんなどが身近な地域で、ボランティアや地域の人たちと一緒に楽しく過ごす住民主体の活動です。活動の内容は、お茶を飲みながらおしゃべりやカラオケを楽しんだり、ものづくりをしたりと、サロンによってさまざまです。

現在、市内11か所のサロンが活動中です。サロン活動についてのお問い合わせは本庄市社協までお願いします。



新たに活動開始！「サロンいずみ」

～エコキャップ回収報告～

多くのみなさまにご協力いただいていますエコキャップ回収。実績をお知らせします。

本庄市社協の実績（平成23年2月～平成23年4月）

累計個数	224,000個
ワクチン	280人分
累計のCO2削減効果	1,764kg

～エコキャップ回収拠点について～

（事務所移転のため、変更になりました）

・本庄市社協	本庄市久々宇318-1 電話（24）2755
・本庄市社協児玉支所	本庄市児玉町八幡山368 電話（73）1237
・デイケアひまわり	本庄市小島南2-4-9 電話（21）6568
・はぁとページ	本庄市若泉2-1-22 電話（22）4091

以上の場所で回収しております。
回収できるキャップはPP（ポロプロピレン）に限ります。

～ボランティア通信～

子育てサロン「ゆうゆう」

子育て応援団「本庄びすけっと」では、未就園児の親子を対象とした子育てサロンを開催しています。手遊び・絵本の読み聞かせのほか、手作りおもちゃでの楽しい自由遊びもあります。子育ての息抜きに、お友達作りに、気軽に遊びに来て下さい。

日時・会場　前原児童センター　毎月第1金曜日
日の出児童センター　毎月第3月曜日
児玉つどいの広場（児玉総合支所内）　4、6、10、1、3月の第4月曜日
各会場とも　10：00～11：30

サマーキャンプ2011 ボランティアスタッフ募集！

本庄市青少年相談員は、県知事から委嘱を受け、地域の子どもたちのよきお兄さん、お姉さんとして、ボランティア活動を推進している団体です。現在、小学校4・5年生を対象とした夏のサマーキャンプの引率をしてくれる市内在住・在学・在勤で18歳～30歳までの人（高校生を除く）を大募集しています。自然の中で子どもたちと本気で遊びたい！楽しませたい！という人、ぜひお待ちしています。

サマーキャンプ日時・会場
事前説明会　7月30日（土）
10：00～14：30　中央公民館
キャンプ　8月6日（土）～8月7日（日）
県立小川げんきプラザ
問い合わせ　本庄市教育委員会生涯学習課
青少年相談員担当　電話（22）3248

介護者がホッとできる場づくり

介護サポーターズクラブ本庄は、これまでの介護に関する事業（勉強・セミナーの開催・情報提供など）に加え、今年度は介護をする人を支える事業を立ち上げました。介護の相談、悩み・心配ごとなど、同じ悩みを持つ仲間や経験者と一緒に語り合い、少し心を軽くしてみませんか？小さなことでも気軽にご相談ください。

日時　毎週第2・4水曜日　13：00～15：00
会場　本庄市社協内ボランティア室
問い合わせ　介護サポーターズクラブ本庄
電話（21）4500（宮里）

本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会

本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会では、より良い手話通訳制度と地域福祉の向上を目指し、聴覚障害者問題の啓発や市内小中学校の手話教室をサポート、一般向け手話講習会の協力をしています。

問い合わせ　本庄市社協　電話（24）2755

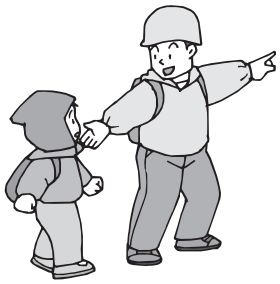
申し込み、問い合わせ
本庄市ボランティアセンター（24）2755

児玉郡市手話通訳者派遣事業

未曾有の大災害となった、東日本大震災から3か月、被災地では復興のための活動がようやく軌道に乗り始めました。阪神淡路大震災や新潟県中越沖地震などを経験した我が国は大きな災害が起こったときに混乱を招かないよう、さまざまな取り組みを進めてきましたが、自然の力の前には科学の進歩もなす術がなく、復興には相当の時間がかかりそうです。

さて、本庄市では平成22年度から災害時要支援者登録制度がスタートしました。災害発生時にひとり暮らしの高齢者や障害者の方を近くにお住まいの方達が手助けするというシステムなのですが、聴覚障害者はどうでしょう？見かけ上は健康で手助けは必要ないと大抵の方はお考えだと思いますが、実はそうではないのです。

例えば津波や土石流のおそれがあるので避難が必要な場合、防災行政無線の聞こえない聴覚障害者は逃げ遅れてしまいます。また、原発事故に伴い屋内退避命令が出ても情報を得られなかった聴覚障害者は出歩いて被爆してしまいます。



災害発生時にはファックスや携帯電話もほとんど使えず、広報車の呼びかけも聞こえない聴覚障害者にとって、ご近所のみなさんのお声がけが一番の情報提供なのです。

派遣件数・来所者数
（平成23年3月～5月）

派遣件数		113件
内訳	生　活	22
	医　療	73
	教　育	10
	職　業	0
	協　会	0
	その他	8
来所者数		75人

人事異動

退　職　平成23年3月31日付
次　長　飯島康則
主　査　中澤さとし

平成23年4月30日付
主　任　藤巻文代

就　任　平成23年4月1日付
次　長　武田欽一郎

たくさんの善意 ありがとう

（平成23年3月1日～平成23年5月31日・敬称略）

氏名・団体等	摘要（円）
ユニー㈱アピタ本庄店	55,089
たまり漬け一座　代表　小暮　守	10,000
K・K	100,011
本庄市花の会	12,000
本庄婦人会末広町支部	20,929
関本千恵子	12,000
児玉商工会女性部　部長　新居幸子	20,000
坂本晃一	30,000
㈲児玉自動車工業所	50,000
旭公民館クラブ活動発表会実行委員会	977
濱田会	59,200
佐藤千鶴子	9,000
河野千恵子	50,000
本庄市赤十字奉仕団	20,710
本庄市児玉郡広域聴覚障害者福祉協会・本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会	2,000
手話サークル	1,000
井河自動車㈱	5,000
匿名（10件）	5,108,239
みのり絵手紙クラブ	友愛通信用絵ハガキ多数
㈱文林堂印刷所	車いす1台
匿名（1件）	車いす1台
匿名（1件）	紙おむつ1箱
匿名（1件）	雑巾多数
匿名（1件）	ボールペン・ノート多数

※上記のほか、使用済み切手・ベルマーク等寄贈いただいた物品を施設等各収集団体へお送りいたしました。ご協力ありがとうございました。

事務所移転のお知らせ

本庄市社会福祉協議会は、今まで本庄市民プラザに事務所を置いておりましたが、震災の影響により、平成23年5月2日から仁手小学校北側・旧埼玉ひびきの農業協同組合仁手支店に移転しました。

新しい住所は次のとおりです。

今後ともよろしくお願いいたします。

＊電話番号及びファックスについては変更ありません。

〒367－0005
本庄市久々宇318番地1
TEL：0495－24－2755（代表）
FAX：0495－21－5516

